

安全大会

安全を保つ行動に価値

日さく（さいたま市大宮



区、若林直樹社長）は、2026年度の全社安全大会を7月7日にさいたま市大宮区のソニックシティ市民ホールで開いた。写真（日さく提供）。全国から社員や協力会社の関係者ら計99人が参加。安全衛生表彰で優良な協力会社と社員をたたえた。

冒頭、若林社長は「建設現場は常に危険と隣り合わせであるため、作業員の安全意識を向上させることが重要になる。『まさか』ではなく『もしかしたら』という意識や、作業をしていて感じる違和感を共有してほしい。そうした安全を保つ行動に価値がある」と述べた。

